

メール

「一人ひとりを大切に、違いは宝物」元気で笑顔あふれる学校

にしおか

NO.5

豊中市立西丘小学校「学校だより」 令和元年（2019年）7月19日発行



「メールにしおか」のカラー版は、ホームページをご覧ください。 <http://www.toyonaka-osa.ed.jp/cms/nisioka/>

1学期ご協力ありがとうございました

今年は晴天で高温な日が続き、梅雨入りも遅かったので、例年より多くプールに入れた1学期でした。水泳指導はこの時期にしか行わないので苦手な子もいますが、自分の命を守る大切な授業でもあります。うまく泳げなくても、いざという時に水に浮くことができれば大丈夫です。



ジュニア救命講習（6年）

この春から児童が巻き込まれる悲しい事件や交通事故が多く報道されました。改めて、学校の防犯体制の見直しや「自分の身は自分で守る」大切さ等いろいろと考えさせられました。そんな中先日、新千里消防署の方から嬉しい連絡を受けました。「西丘小の児童が、登校途中に倒れて血を流しているお年寄りの方を助けてくれました。」という連絡でした。その児童は5年と3年の女の子5人でした。二手に分かれて、倒れている方のそばに2人残り、3人が消防署に隊員を呼びに行ったそうです。勇気ある5人の児童の行動を朝会でも紹介しました。いざという時、自分はどうするか？どんな行動がとれるか？今回自ら考え、最善の行動がとれたことに感心しました。また、それが西丘小の児童であったことをとても嬉しく思いました。

早いもので、今日1学期の終業式を迎えました。一年生もすっかり学校生活に慣れ、667名の子どもたちが校内で元気に活動している姿が見られます。私たち教職員も「チーム西丘」を合言葉に、学年で協働指導体制を組み、連携を大切に日々の教育活動に当たってきましたが、これも、保護者や地域の皆様にご理解いただき、さまざまなご支援をいただいたおかげと心より感謝しております。

夏季休業中には、学校全体で課題に取り組んでいけるよう研修や話し合いを行ったり、それぞれの教員が指導力向上のため校外での研修に参加したり、教材研究に取り組んだりして2学期以降の教育活動に備えます。今後ともご支援・ご協力をよろしくお願いいたします。また、夏休み中はゆっくり時間をとお話できる良い機会です。学校に相談したいことのある方は、遠慮なくご連絡ください。

8月13日、14日、15日は学校閉庁日となります。ご理解いただきますようお願いいたします。

※ 9月の教育相談日は 9月2日（月）14:00～16:30です。

あいさつで
あいてより
いつも
さきに やさしいきもちを
つたえよう



にしおかしょうがっこうの子

にこにこ えがおが あふれる 子
しっかり まなび かんがえる 子
おもいやりが あり やさしい 子
からだと ころを きたえる 子

「のびゆくこども」について

各担任が心をこめて仕上げた「のびゆくこども」を本日お子さんに手渡しました。「学習のようす」「生活のようす」では、どの項目も担任だけではなく、かかわっている教師すべての目で見てきたお子さんの様子を評価しています。また、「先生から」の文章は短い言葉の中に担任の思いが込められています。「〇」の数を数えるだけでなく、それぞれの項目や「先生から」のことばについてお子さんと一緒に1学期を振り返り、頑張れたことを認め、2学期以降の目標を考えるための資料にしていただければと思います。

安心・安全で楽しい夏休みを！

37日間の長い夏休みが始まります。チャイムも時間割もない中、子どもたちにとっては自由に過ごせる時間が多くなることでしょうか。早寝・早起きで規則正しい生活を心がけましょう。そして、出かける時の約束や一人で留守番をする時の約束をおうちで今一度確認し、交通ルールを守り、安心・安全で楽しい夏休みを送ってほしいです。8月26日の始業式には、長い休みだからこそできる経験をして、一回り大きく成長した子どもたちの元気な顔がそろうことを願っています。

◎誰と、どこで、何を、何時に帰る、を必ず伝える。

◎子どもだけで出かける時は、防犯ブザーや笛を身につける。

◎お金の使い方はおうちの人に相談、報告をする。

◎インターネット、携帯、3DSゲーム等、SNSでのトラブルに巻き込まれないよう、使い方の約束をする。



子どもの安全を守るには、周りの大人が見守ることも大切ですが、子ども自身に危険を回避する力をつけることが大切です。お子さんと出かけたときに「人通りが少ない」「死角になりやすい」「車が出てくる」など危険が潜む場所について一緒に確認をしてください。そして、どう行動すればよいか具体的に話してあげると子どもは安心します。普段から、お子さんとしっかりコミュニケーションをとっておくことが、お子さんの安全を守ることに繋がります。

《不審者等に遭遇した時は》

まず、豊中警察（6849-1234）に一報を。（緊急は110番に）

次に、西丘小（6872-0361）へ連絡を。

（裏面に広報とよなか7月号の「西丘小紹介」を載せています。）



千里緑地
(新千里西町2丁目・3丁目)

千里丘陵の一部で、緑地として整備され、タヌキやウグイス、コゲラなどが生息する昔ながらの里山の姿を残しています。

ボランティアの皆さんと自然観察に行ったらよ

石造りの円形ステージもあるよ

千里西町公園
(新千里西町2丁目)

遊具のある広場と、さまざまな樹木が生い茂る丘があります。ボランティアの皆さんによって管理されており、地域活動が盛んな校区の特色が表れています。

つながりのひろば
(新千里西町1丁目)

千里丘陵のため池で発見されたメダカなんだって

パナソニック ホームズ本社ビルに設けられた広場。在来種を中心とした植栽のほか、ピオトープには千里生まれのメダカを放流しています。風力・太陽光発電機や防災ベンチも整備され、災害時には避難者・帰宅困難者のために活用されます。

まちのいいところ 教え隊

西丘小学校区

28

どんな校区？

とよなか百景にも選出されている千里緑地や道路沿いのユリノキ並木、広い公園など、豊かな自然環境に恵まれた校区です。

住民の少子高齢化が課題となった時期もありましたが、近年は再開発が進み、子育て世帯が多く移り住んでいます。

学校の特徴は？

昭和42年(1967)に千里ニュータウン地区の開発に伴う児童の急増に対応するため東丘小学校内(新千里東町)で開校。同年8月に現在の場所に移りました。

平成29年(2017)に完成した新校舎は、中央にある吹き抜けの図書館や地域活動の拠点となっている「学校・地域連携棟」が特徴です。

地域住民の皆さんによる学校支援ボランティアの活動が盛んで、音遊びや田植えなどの体験、お話し会、餅つきなどさまざまな活動が行われています。

広報とよなか7月号
令和元年(2019)7月1日発行
発行：豊中市 〒561-8501 豊中市中校塚3-1-1 (開庁時間：平日9時～17時15分)
編集：都市経営部 広報戦略課

市への問い合わせは、総合コールセンターへ ※おかけ間違いのないよう、ご注意ください

専用 ☎ 6858-5050	月曜～金曜日は8時～21時 土曜・日曜日、祝・休日、年末年始は9時～17時
専用 FAX 6858-8686	24時間受信

市役所へはバスが電車で 市役所の駐車場は有料です。駐車台数に限りがあるため、駐車待ちの時間が長くなる場合があります。

広報とよなか7月号裏面「西丘小学校校区」が紹介されました。

1学期の活動 ～あれもしたよ これもしたよ～



4年生 水道出前授業
交通安全指導(自転車の乗り方)

6年生 体感コンサート
色々な楽器に触って、楽団の指揮も体験しました。



2年生 よもぎ団子づくり
もちもち、おいしかったね



イングリッシュウィーク
My name is OO.
How are you?
全学年はりきって、サインもらいました。



1年生 どんどこあそび
すなばで、たのしかったね。



3年生 プール 泳げるよ。

